



防災のとびら

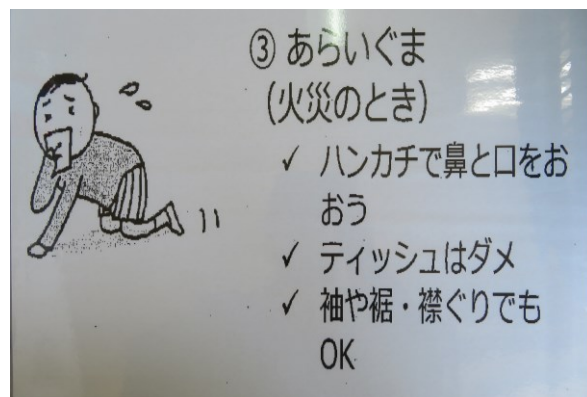
東日本大震災から
3009日

石巻市立広瀬小学校防災だより 文責：佐竹

令和元年6月5日 No.3

「自分の命は自分で守るぞ！」

今年度第1回目の「防災の時間」を、5月28日に行いました。年度初めの防災の時間ということで、各学年ともに、地震がきたら「落ちてこない・倒れてこない・移動してこない」場所で「ダンゴ虫のポーズ」をとることや、避難するときの約束「おはしも（おさない、走らない、しゃべらない、もどらない）」を実際に練習しました。今年度は新たに、災害が起きた場合の避難の仕方「くまのポーズ」を指導しました。子供たちは真剣に訓練していました。訓練のための訓練にならないように、「生きる力」「判断する力」につながるような指導をしていきます。



「〇〇かもしれない！！！」

川崎市で起きた通り魔殺傷事件や、滋賀県大津市の園児死傷事件等、最近は想定外の事件が起きています。そんな事件に巻き込まれないよう、自己防衛の意識をより強くもってほしいと、校長先生から「〇〇かもしれない」を想定して日常を過ごしてほしいと話がありました。職員一同改めて気を引き締めて指導にあたっています。

さて、引き渡し訓練は、6月17日(月)の14:50から15:20までとなります。原則保護者の方々にも参加いただくことになります。**引渡し訓練は、自然災害・不審者・緊急事態発生時において、保護者への円滑な引渡しにより、児童の帰宅を安全・確実にを行うようにするための訓練です。**実際に非常事態が発生した際、迎えに行く人が変わったり、または、誰も迎えに行けなくなったりするなど、様々な状況が考えられます。いつ突然何が起こるかは予測不能です。例えば、迎えに行く時刻が遅くなりそうな時は学校に連絡を入れるなど、実際に災害が起きたことを想定して、保護者の皆様も参加して下さると、さらに地域の防災力が高まると思います。今年度学校では、誰が引き取りに来ても職員だと分かるようにピンクのピブスを着て訓練を実施したいと思います。実りある訓練にしましょう！